

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 4 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 17 日(2025.3.17)

【公開番号】特開 2024-124142(P2024-124142A)
【公開日】令和 6 年 9 月 12 日(2024.9.12)
【年通号数】公開公報(特許)2024-172
【出願番号】特願 2023-32110(P2023-32110)
【国際特許分類】
H 0 2 K 3/46(2006.01)
【F I】
H 0 2 K 3/46 B

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 3 月 7 日(2025.3.7)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

環状の継鉄(20)を構成し、前記継鉄の周方向に分割された継鉄構成部(22)と、各前記継鉄構成部から前記継鉄の径方向内側に突出されたティース部(24)とを有する複数のコア構成部(14)と、

各前記ティース部に巻回された巻回部(26)と、前記巻回部同士を接続する渡り線(28)とを有する複数の巻線(16)と、

各前記コア構成部に設けられ、前記ティース部と前記巻回部とを絶縁する絶縁部(34)と、前記絶縁部における前記径方向内側の端部同士を連結する連結部(36)とを有する複数のインシュレータ(18)と、

30

を備え、

前記ステータは、互いに独立する複数のステータ構成部(12)によって構成されており、

各前記ステータ構成部は、複数のコア構成部のうちのいくつかの前記コア構成部と、前記巻線と、前記インシュレータとをそれぞれ有しており、

前記渡り線は、前記巻回部から前記巻回部が締まる方向に導出されており、

複数の前記巻回部のうちの巻順の中間部に位置する巻回部の巻き始めの端末部に接続された前記渡り線と巻き終わりの端末部に接続された前記渡り線とは、前記巻き終わりの端末部に接続された前記渡り線が、前記巻き始めの端末部に接続された前記渡り線に対して前記連結部の軸方向一方側に位置するように、前記絶縁部と前記連結部との接続部分(38)において交差しており、

40

前記連結部は、隣り合う前記絶縁部の間の位置から前記連結部の径方向外側に延出する引掛け部(42)を有し、

前記巻き終わりの端末部に接続された前記渡り線が、前記引掛け部に対して前記連結部の軸方向他方側を通るように前記引掛け部に引掛けられることにより、前記巻き終わりの端末部に接続された前記渡り線のうちの前記引掛け部に引っ掛けられた部分の位置が、前記巻き始めの端末部に接続された前記渡り線の位置まで前記連結部の軸方向他方側へ下げられている、

ステータ(10)。

【請求項 2】

50

前記複数のステータ構成部は、下段のステータ構成部と、前記下段のステータ構成部に対して前記ステータの軸方向一方側から組み付けられる上段のステータ構成部とを有し、前記上段のステータ構成部に設けられた前記絶縁部と前記連結部との接続部分は、前記下段のステータ構成部に配線され前記巻き始めの端末部に接続された前記渡り線に対して前記ステータの軸方向一方側に位置している、

請求項 1 に記載のステータ。

【請求項 3】

前記引掛け部は、前記連結部の周方向に延在する壁状に形成されている、

請求項 1 又は請求項 2 に記載のステータ。

10

20

30

40

50